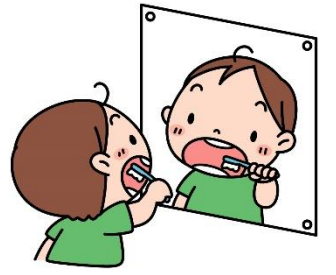




歯科検診でした



R6. 6. 11(火)



今日は、園医の古豊歯科医院の古豊先生が来院されて、歯科検診がありました。検診中、ドキドキしながら順番を待つ子ども達もいましたが、前の子が歯をみていただく様子を見て、「大丈夫なんだ(痛くないんだ)」と安心して、先生の前で大きな口を開けていたように思います。

検診終了後は、古豊先生に「歯のお話」をしていただき、きく・もも・にじ組の子ども達が参加しました。古豊先生からも、「(検診の時に)お口を大きく開けてくれたので、よく見えました。口の開け方が、とても上手でした」と、ほめていただきました。古豊先生より・・・「お友だちの中には、もう大人の歯が出てきているお友達もいます。大人の歯は、80～90歳ぐらいまで使う、大切な歯です。虫歯にならないように、毎日しっかり歯を磨きましょう。」ということと、

「大人の歯は強いけれど、『出てきたばかりの大人の歯』はとても弱いので、お家の大人の人に、仕上げ磨きをしてもらうことも大切ですよ」と



お話がありました。保護者の皆様もお忙しいとは思いますが、お子様の歯の健康を守るために、ぜひ、よろしくお願ひします。



最後に、歯科衛生士さんが、「はみがきれっしや」の紙芝居をよんで下さいました。

子どもたちは、とても楽しそうに、集中してお話をきいていました。保育園でも、ハミガキの方法など、各クラスで子ども達にも伝えていきたいと思ひます。

